

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	奥津川ラビンの里
(2) 指定管理者	所在地 津山市奥津川867番地 名称 ラビンの里管理組合 代表者 組合長 平山 幸隆
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農村整備課
(4) 指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日
(5) 評価対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	テントサイト	利用人数	745人	(前年度	724人)
	宿泊施設	利用人数	382人	(前年度	384人)
	バーベキューガーデン	利用人数	1,536人	(前年度	1,929人)
(2) 事業の内容	ラビンの里の施設利用許可・運営・管理				

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	4,747千円	(前年度	4,882千円)
	施設利用料金収入		1,435千円	
	指定管理料		3,312千円	
	その他		0千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	4,733千円	(前年度	4,833千円)
	主な支出			
	人件費		3,639千円	
	光熱水費		688千円	
	修繕・消耗品費等		406千円	

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	平成25年度は実施していない。(平成26年度実施予定)
(2) 指定管理者の自己評価	平成24年度に比べて売り上げが減少している。昨年は天候が良く利用者が増えたため。 施設の老朽化が目立ってきており、施設の修繕費が増えていく傾向にある。 平成26年度には再びアンケートを実施し、運営の参考にする。 消費税が平成26年4月に上がったが、施設利用料金は据え置きし、利用者の増加を期待している。
(3) 市の評価	利用者数は天候に左右されやすいが、過去4ヶ年の平均を下回っているため、アンケート調査は毎年実施し、利用者の意見を管理・運営に反映させるとともに、利用者増加のためのPRを積極的に行う必要がある。 イノシシ、シカによる被害により施設の魅力が損なわれるので侵入を防ぐ方法を研究する必要がある。